



## 廃棄物管理研修特集 ～JICA 草の根技術協力事業、アジア開発銀行～

写真 アジア開発銀行の研修にて、資源循環局による講義の様子

横浜市は都市づくりの経験・ノウハウと企業の技術を活用し、新興国等の都市課題解決の支援と企業の海外展開支援を目的とした「横浜の資源・技術を活用した公民連携による国際技術協力（Y-PORT 事業）」に取り組んでいます。

その一環として、国際会議の開催・参加、海外からの視察・研修の積極的な受け入れを通して、Y-PORT 事業を国内外に広く PR しています。

今回のニュースレターでは、9月上旬に行った2つの視察・研修受け入れの様子をお届けします。

### 1. JICA 草の根技術協力事業(ベトナム・ダナン)

横浜市は2013年にダナン市と技術協力に関する覚書を交わして以来、技術協力を行ってきました。

現在、廃棄物管理の分野では、公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）とともに JICA 草の根技術協力事業でダナン市の分別促進を進めています。



ダナン市、IGES、横浜市（国際局、資源循環局）

JICA 草の根技術協力事業ではダナン市の廃棄物の減容化のため、現在は先行試験地区で分別活動を支援しています。今回の研修ではダナン市天然環境資源局副局長はじめ実務者が来日し、横浜市資源循環局による市民との連携事業やコンポスト事業の紹介、市内企業の工場視察等を行いました。研修を通じてダナン市の今後の廃棄物管理について多くのアイデアを得たようでした。



資源循環局の講義にて様々な意見交換を行う様子



市内企業のバイオガス貯蔵施設を視察  
引き続き技術協力を進め、ダナン市の課題解決、市内企業の環境技術の活用を目指します。

## 2. アジア開発銀行（ADB）（17か国）

ADBによる研修では、Y-PORT事業で連携しているタイ・バンコク都、フィリピン・メトロセブをはじめとした17か国の中央・地方政府の第一線で廃棄物行政を担う実務者、ADB関係者61名が横浜市を訪れ、資源循環局の取組紹介に加え、廃棄物に関する体験型学習施設「プレパーク・さかえ」などの現地視察を行いました。



プレパーク・さかえでの記念撮影

今回の研修は、前回2019年に横浜市が協力した廃棄物管理研修が好評だったため、引き続き行われました。前回の研修で横浜市資源循環局の廃棄物行政を学んだフィリピン・マンダウエ市は、その後、家庭ごみの分別を大きく前進させることが出来たとして、今回の研修では分別や環境都市に向けた取組を研修参加都市へ発信しました。現在マンダウエ市は、2017年に現地で廃プラスチック類のリサイクル工場を竣工させた横浜市内企業の(株)グリーンと協力して、さらなる環境改善に取り組んでいます。



横浜市資源リサイクル事業協同組合視察の様子



横浜市資源選別センター視察の様子

## 3. お知らせ

今回研修で横浜市を訪れた都市をはじめとするアジア各国が持続可能な都市開発に向けて議論を行う、「第12回アジア・スマートシティ会議」を4年ぶりに対面開催します。

- ・開催日：2023年11月13日（月）～15日（水）
- ・会場：パシフィコ横浜ノース

今後、下記ウェブサイトにて情報を更新いたしますのでぜひご確認ください。更新情報はY-PORTメーリングリスト等でも随時お知らせいたします。



<https://yport.city.yokohama.lg.jp/promotion/ascc>



過年度のアジア・スマートシティ会議の様子

## 4. さいごに

海外での環境インフラビジネスにご関心のある企業の皆様は、ぜひご連絡ください。

お問合せ先

横浜市国際局国際協力課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目

50番地の10市庁舎31階

Tel: 045-671-4703 Fax: 045-664-7145

E-mail: [ki-yport@city.yokohama.jp](mailto:ki-yport@city.yokohama.jp)